

# | GDP速報（平成29年10-12月期・1次速報値）

## ●GDP速報（実質季節調整系列）

国内総生産(支出側)	年率表示 (10億円)	四半期・前期比	
		今期	(前期)
[年率換算]	<b>533,672</b>	<b>0.1 %</b> ↗	<b>(0.6 %)</b>
		<b>[0.5 %]</b>	<b>[(2.2 %)]</b>
民間最終消費支出	<b>300,399</b>	<b>0.5 %</b> ↗	<b>(Δ0.6 %)</b>
うち家計最終消費支出	292,217	0.5 % ↗	(Δ0.7 %)
民間住宅	<b>15,917</b>	<b>Δ 2.7 %</b> ↘	<b>(Δ1.5 %)</b>
民間企業設備	<b>85,653</b>	<b>0.7 %</b> ↗	<b>(1.0 %)</b>
民間在庫品増加	<b>37</b>	-	-
政府最終消費支出	<b>106,031</b>	<b>Δ 0.1 %</b> ↘	<b>(0.0 %)</b>
公的固定資本形成	<b>26,054</b>	<b>Δ 0.5 %</b> ↘	<b>(Δ2.6 %)</b>
公的在庫品増加	<b>9</b>	-	-
財貨・サービス純輸出	<b>-1,076</b>	-	-
輸出	92,460	2.4 % ↗	(2.1 %)
輸入	93,536	2.9 % ↗	(Δ1.2 %)

平成29年10～12月の実質GDP 1次速報値は、前期比0.1%増、年率換算は0.5%増と8四半期連続でプラス成長となった。

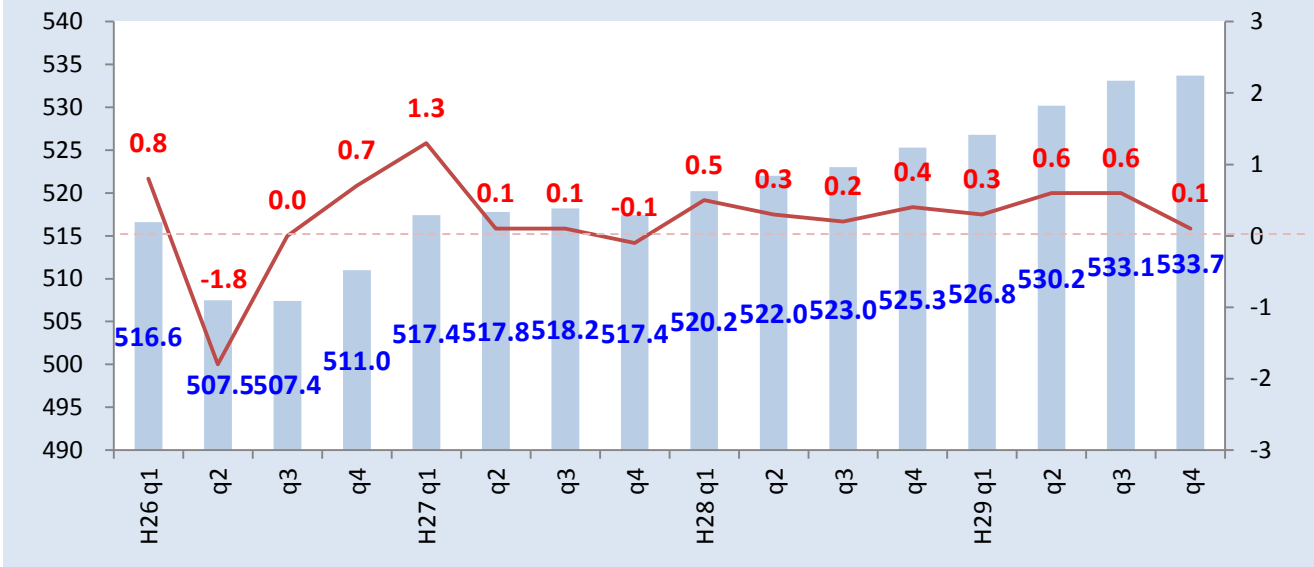
GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)が0.1%(前期0.1%)と5四半期連続してプラスに寄与したが、財貨・サービスの純輸出(輸出-輸入)の寄与度は▲0.0%(前期0.5%)となった。

主要項目にいくつかの変化がみられる。民間最終消費支出が0.5%(前期▲0.6%)と2四半期ぶりに増加、政府最終消費支出が▲0.1%(前期0.0%)と4四半期ぶりに減少、財・サービスの輸入が2.9%(前期▲1.2%)と2四半期ぶりに増加した。一方、民間住宅は▲2.7%(前期▲1.1%)と2四半期連続の減少となった。新設住宅着工戸数をみると、2017年7-9月期、10-12月期は減少となっている。

## ●四半期別GDP推移

(兆円・年換算)

(前期比・%)



内閣府 国民経済計算(GDP統計)